

市報

やまぐち

昭和56年

10月1日

No.821

人の動き
(9月1日現在)

人口	114,225 (+325)
男	54,798 (+199)
女	59,427 (+126)
世帯数	39,309 (+116)
()内は前月との比較	

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 (株)丸二商行



園児たちの歓声も高く

大内幼稚園 運動会

前日からの雨も、朝にはすっかり上がり、さわやかな秋晴れとなった9月20日、市内各地区の幼稚園や小・中学校で、運動会が開かれました。ここ大内幼稚園でも、弁当を手にしたお母さんやお父さんたち、700人余りが詰め掛けました。

園児たちは、日ごろ練習した遊戯を披露し、かけっこや団体競技では、一生懸命がん張るなど、運動場は子供たちの黄色い歓声につつまれていました。我が子に声援を送るお母さんや、カメラを手にしたお父さんのほほえましい姿に、さわやかなふるさとの風がそよいでいました。

建築指導室

オープンから半年



建築法規に適合して建築されているかどうか、現場を確認して違反防止に努める係員

住みよい住環境づくりを

建築確認・開発許可を受けて

都市の開発がすすみ、人口の都市集中により家屋が無計画・無秩序に建築されていくと、日照や通風が悪くなったり、また騒音や振動等の公害により住環境が悪化し、火災や地震、水害などの災害に対しても危険性が増大します。

申請の件数は、昨年に比較して三十割余り減少していますが九月に入り増加する傾向がでてきました。

無秩序な宅地開発を防ぎ、住みよい良好な市街地が形成されるよう、規制により乱開発を未然に防ぐ必要があります。

建築確認を受けて 工事に着手しよう

住みよい街づくりをすすめるため、「街づくりの規制」は市で行い、事務処理期間を短縮して住民サービスの向上を図ろうと、建築確認、検査、道路指定、違反建築物の取締り、住宅金融公庫融資住宅の工事審査、宅地の開発許可の業務を、建築指導室で始めてから、半年が過ぎました。

これにコントロールするために建築指導室では、建築主事が建築される建築物が住民の生命や財産、健康を守るための最低基準を定めた「建築基準法」に適合しているかどうかを確認します。

申請の件数は、昨年に比較して三十割余り減少していますが九月に入り増加する傾向がでてきました。

表のとおりですが、最近見受けられた違反事例として、次のようなものがあります。

規模	確認する主事	備考
特殊建築物等	100㎡を超えるもの	市内全域が必要 (仁保地区も必要)
木造	3階以上。500㎡を超えるもの	
木造以外	2階以上。200㎡を超えるもの	仁保を除く市内全域が対象
上記以外の建築物(都市計画区域内のみ)	新築は全部、増築は10㎡(準防火地域内は全部必要)を超えるもの	
工作物	煙突、広告塔、高架水橋、擁壁等	規模、種類により市建築主事

千平方以上は 許可を受けて造成を

千平方以上は、許可を受けて造成を。無秩序な宅地開発を防ぎ、住みよい良好な市街地が形成されるよう、規制により乱開発を未然に防ぐ必要があります。

市職員採用試験

◇職種・職務内容・人員
給食調理員1学校、保育園、福祉施設の給食調理。若干人(女子)

◇受験資格
給食調理員、校務事務員は昭和三十六年四月二日から三十九年四月一日まで、家庭奉仕員・寮母は昭和十六年四月二日から二十七年四月一日までに生れた人で、全職種とも中学校卒業者またはそれ以上の学力を有する人

備および事務。若干人

10月10日・11日 都市緑化祭を開催

十月一日から一か月間は、都市緑化月間です。市では、この月間の行事の一環として、家庭に緑をとり入れてもらうと都市緑化祭を開催します。

10月14日に 公開建築パトロール

十月十一日から十七日までの一週間は、違反建築防止週間です。この週間にちなみ、十四日に公開建築パトロールを実施します。パトロールは、事前着工の有・無、確認票の表示の有・無、法令違反の有・無を重点目標に実施します。

山口市霊園

使用許可書を発行
市霊園(大内御堀)の使用許可書を発行しています。まだの方は、領収書を持参のうえ市役所衛生課(亀山町二一)へお越しください。

一次試験

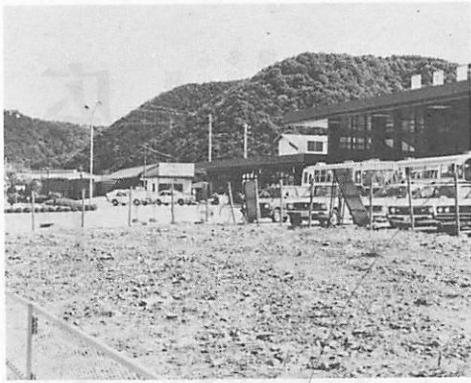
十一月八日、県社会福祉会館で適性試験(筆記)

受験手続き

「受験申込書」に必要事項を記入し、十月十四日(必着)までに市役所職員課(亀山町二一)に申し込むこと。

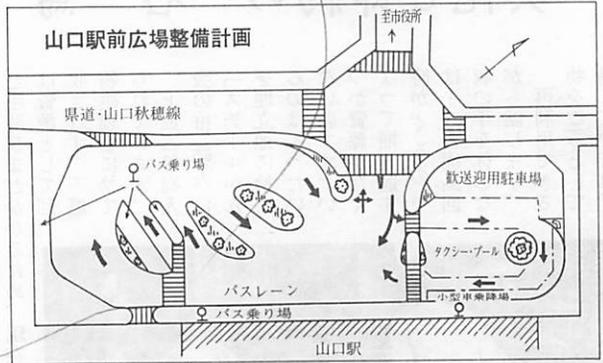
申込書は、職員課または各出張所にあります。(郵便請求の場合は七十円切手をはった返信用封筒を同封のこと)

山口駅前広場の整備計画 広場面積が2倍に 来年3月に完成



西の京山口の表玄関。山口駅前広場が来年3月の完成をメドに新しく生まれ変わります

国鉄山口線の山口駅前広場の整備拡張工事が始まりました。現在の広場面積二千八十七平方メートルを、四千五百四平方メートルに広げ、西側にバス駐車帯と緑地帯、東側にタクシープール十二



台分と敬送迎用駐車場十四台分を建設しようとするものです。これまで歩行者は、駅前交差点から東側に大きく回して、駅の正面玄関に行っていました。が、この整備拡張工事が完成すると、交差点東側から真直ぐ幅三メートルの横断歩道を利用することになります。

工事は、五千万円をかけてまず西側のバス駐車帯を整備し、続いて東側のタクシープールの中央部分の順に工事を行います。来年三月中旬に完成の予定です。

10月10日「体育の日」 一緒にスポーツを

十月十日は「体育の日」。友だちや家族ぐるみで、自由に参加できる会場と行事を次のとおり企画しました。みんなで楽しみたい。

▽体力テスト・健康相談（県陸上競技場）小・中・高・青年はスポーツテスト、一般は壮年体力テスト。時間は十時から十二時まで

▽軟式・硬式庭球（維新公園コート）市民運動広場コート用具を持参し、ゲームをどうぞ。初心者も指導します。

▽バドミントン・卓球（具体育館）初心者の指導とゲーム。用具をご持参ください。

▽フットボール（小正田山・市民運動広場）自由にお楽しみください。

▽ソフトボール（維新公園ほか）ソフトボール協会未登録グループの試合。

▽軟式野球（市民球場ほか）市野球連盟、早朝野球連盟未登録グループの試合。時間は午前十時から午後三時まで。ソフトボールと軟式野球は十月七日までに市体育課二二〇二八五へ。

参加者募集

親と子のスポーツ広場

市教育委員会では、青空の下で親と子がスポーツを通じてふれあいを深めてもらおうと、次のとおり親と子のスポーツ広場を開催します。（雨天中止）

- ・日時 十月十一日午前九時から午後四時三十分まで
- ・場所 市民運動広場（大内）
- ・内容 サッカーやテニス、インディアカ
- ・参加資格・人員 小学四年以上の児童とその親・五十組（百人）
- ・申し込み・参加料 十月九日までに市教育委員会社会教育課二二二二四七へ・無料



「私たちのまち山口」 おいでませ西の京山口

市では、毎週日曜日前午十一時五十分から五十分、TBSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。

秋の観光シーズンの十月十一日と二十五日は、世界の通信基地、仁保の山口衛星通信所や、市内を望める亀山にそ

びえるサビエル記念聖堂、雪舟が構築した宮野の雪舟庭などをご紹介します。

また、十月十八日は常栄寺の座禅の模様や雪舟の画像などをお送りします。番組の終りには「市からのお知らせ」も放映します。

おじやましまーす 市民生活部 衛生課

市庁舎の一階正面玄関を左に折れ、市民課の前を奥に進むと、右側に衛生課があります。

衛生課は三つの係と休日夜間急病診療所に分け、二十人の職員が健康相談や疾病予防など、市民生活に身近な事務を取り扱っています。

第一係は予防接種をはじめ伝染病隔離病舎の管理運営、更に成人病を始めとする検診、献血、母子手帳の交付事務を扱う

ほか、課内全般にわたる庶務関係の事務を行っています。

第二係はそ族昆虫の駆除、市営墓地の管理、火葬場の運営管理、廃棄物の不法投棄の防止など、環境衛生全般について担当します。

また、環境衛生の意識の向上をはかるために、春・秋の年二回清掃月間を定めて、きれいな街づくりの啓もうを行っています。

保健指導係は保健婦が市民の健康保持と増進をはかるために、担当地区を決めて活動しています。

特に母子保健業務としては



緑ゆたかな住みよい環境を守るために、害虫の煙霧消毒をする衛生課の職員

妊婦から乳幼児の健康相談や一貫した健康管理に重点をおき、各検診の受診勧奨妊婦、三か月児、六か月児、一歳六か月児検診など百割を目標に、疾病予防と早期発見に努めています。

このほか、各地区に出向き検診や健康相談を行い、必要に応じて家庭訪問による指導も行っています。

一昨年の二月に発足した休日夜間急病診療所は、今年で二年目を迎え待望久しかった内科系の二次病院が四月からスタートし、山口赤十字病院と済生会山口病院で対応できるようになり、市民の皆さんから大変な好評をいただいています。

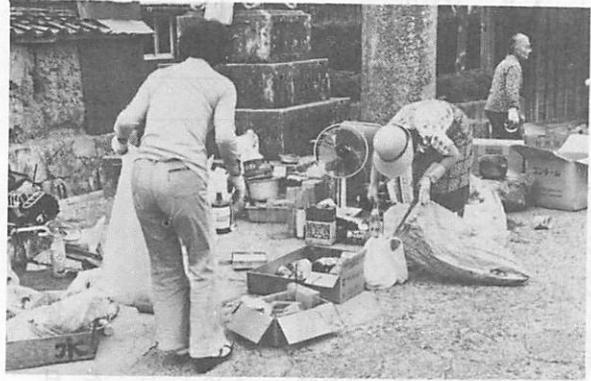
また、今年には心電図の自動解析装置の設置と専任の職員を置くなど、徐々に充実した診療所に変っていきます。

金属・古紙・びん・古布 ごみはよみがえる 美化と節約の一石二鳥

「スチールかん以外の金物ならなんでも回収します。最近では、」

「心」を捨てること

資源の廃棄は



市の不燃物収集日の前日、世話人が資源として再利用できるものと、できないものの仕分けをします

「心」を捨てること

資源の廃棄は

「スチールかん以外の金物ならなんでも回収します。最近では、」

「心」を捨てること

資源の廃棄は

経済の発展と生活の向上にともない、事業所や家庭から出されるごみは、年ごとにその量を増やし、その質も多様化してきました。そして、これらのごみによって環境が汚染されたり、破壊されたりしています。

私たちは今こそ、できるだけごみの量を減らすことを考え、資源の有効利用に努めてよりよい環境づくりを、みんなの知恵と力を結集しなければなりません。

そこで資源回収と再生利用について考えてみました。

広げよう空かん(アルミ)回収

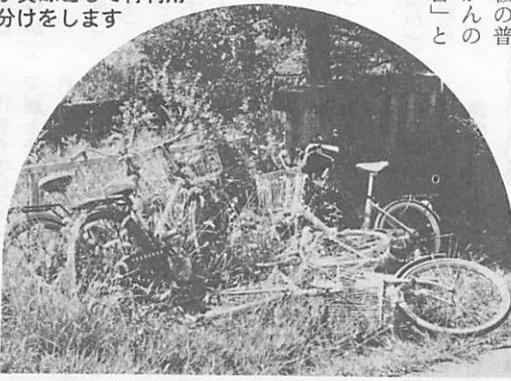
大切な何か(心)を失う結果になりそうです。

アルミかんの回収で

資源の再利用を

山や海、川、観光地などには清涼飲料などの空かんがゴロゴロしています。

最近では、特に自動販売機の普及もあって、使い捨てのかんの消費量もふえ、「かん公害」として問題になっています。



かんメーカー団体によると、ジュースやコーラなどの飲料かんは、十年前に比べ約十倍に増え、五十五年一年間に約百億個ほど生産されているといわれています。そのうちの二割、およそ二十億かんがアルミかんで、残りがスチールかんであり、アルミ、スチールかんを合わせ五十億から六十億がごみ収集で自治体に回収され、埋め立てなどに回されているとしています。

最近では、「アルミかんを再

生すればスチールかんの十分の一のコストですむ」「中身にかん臭がつきにくい」「軽くて熱伝導率がよく、冷やしやすいい」「アルミ空かんをアルミニウムに再生すると、ボーキサイトからアルミを作るエネルギーの二十七分の一ですむ」などその利点は大きく、アルミかんメーカーもアルミかんの回収に力を入れていきます。

施設

体力づくりに 県陸上 競技場



昭和三十八年、第十八回国民体育大会の主会場となった県維新百年記念公園陸上競技場。今春三月、雨や霜でも競技できる、ウレタンを張り付けた全天候型競技場として新しくデビューしました。

このウレタンを張った主競技場は陸上競技の大会や練習、体力テスト、体力づくり、トレーニング等に利用できますが、競技場内には芝草がまたた、針の長さ九センチ以下のスパイク以外では入ることは許されません。

この主競技場のほか、三百坪トラックがある補助競技場、ラグビーやサッカーに利用

用できるラグビー場、また、附属施設として体力づくりの器具を備えたトレーニング室、スポーツ等の会議や研修に利用できる会議室、合宿研修にも利用できる宿泊室など、多目的に利用できる多くの施設があります。

△職員の声▽

この競技場は選手が競技をするだけでなく、体力づくりの個人指導もしますので、気軽にご利用ください。



三手の読み

将棋の基本に、三手の読みと言う言葉があります。将棋の用語ですが、私たちの暮らしに取っても、実に味わい深い意味があると思います。

この一手を指せば相手はどのようなか。ああするか、こうするか、その時はこうしようと、三手目を考えて最初の一手を指すと言うことです。

この場合大切なことは二手目の相手の考えです。すなわち相手の立場になって考えて見ると言うことです。家族や職場、日常の暮らしの中で、ふるさとの触れ合いの中で、お互いに相手の立場になって考えれば、世の中随分とまろく、住み良く、明るくなるのではないのでしょうか。

(5)

使える不用品は 譲り合って活用しよう

日本は資源に乏しい国で、鉄、アルミの原料は百割、ガラスの原料もほとんど輸入に頼っています。ちよつとした故障で捨てられた電気製品。まだ使えるのに放り出された家具。修理し、再生すればいくらでも役に立つような粗大ごみの量は増えるばかりです。捨てる前になるべく譲り合いたいものです。

市が五十四年八月から開設した「不用品活用登録銀行」もこうした資源の再利用をねらってスタートさせたものですが、今年には昨年の同期に比べ、提供者が四倍弱、要望者が四倍強、成立が同じく四倍強と、資源の再利用の観念が浸透したのか盛況をきわめてきています。

限りある資源を 大切にしたい

数年前まではひどかったけど近ごろは資源を大切にしようという考えが、可成り浸透してきたように思えます。

中古品を買い取り、販売してありますが、お客さんは同じ品物であれば安い方がよいとの考え

わたしの省資源

古い物に手を入れて 再利用しています

私たちの家には、昔からある古い素晴らしい物がいっぱいあります。

こうした物にちよつと手を入れると、いくらでも再利用ができます。外の仕事ができない冬

で店にお出でになります。石油の価格が上昇するとそれにつれて物価が上がる。昔のようにすぐ新品に飛びつくことが少



の寒い時期に、ジュータンの古い物を毛糸の刺しゅうで生かしたり、ストックキングの古いものを色染めして、応接椅子の長座布団や玄関マットを作ったりして利用します。

テレビは居間に一台置いていますが、見ながらは作れませんので、消してすればこの方でも節約になります。昔嫁いできた

なくなりましな。給料のペー スアップも以前のように期待できない時代ですから……。子供が大きくなって、ベビー用品がいらなくなつたから、誰かに売って欲しいとお持ちになります。使い捨てにしないで、限りある資源を再利用する。もうけ以外に、いいことをしているナーという感じです。



時持ってきた物を大切に持ち続け、これからも自分に合った生活を送りたいと思います。(仁保中郷 高木美代子さん)

山口手話友の会は、昭和四十六年十月に結成しました。手話を覚えてろうあ者と友だちになろうとキャッチフレーズに始めた手話友の会も、今年で十二年目を迎えました。



ろうあ者と共に歩みたい

山口手話友の会 会長 河村勝正

日は福祉問題の学習会を開きます。交流会はろうあ者だけでなく、スポーツ団体、障害者団体、他のボランティア団体、市の手話サークルとの交流会を行っています。

話サークルとの交流会を行っています。福祉問題の学習会は、手話学習だけではろうあ者のおかれて

の中で、私たちの会だけです。他に、毎年一回三か月間の市民手話講習会も催しています。

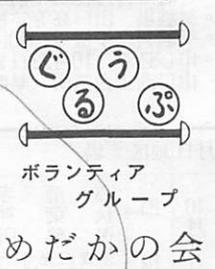
一人でも多くの市民の方に、手話のことが、ろうあ者福祉の

町づくりに励んでいます。

最後に、山口手話友の会の基本理念は「ろうあ者(団体)と共に歩む」を掲げて、住みよい

町づくりに励んでいます。

町づくりに励んでいます。



ボランティアグループ めだかの会

「先ほどは四でした。こうすると一になります」笑顔を受講生の方へ向けながら、手振りも鮮やかに手品を披露する若竹充さん(佐山出張所職員)。受講生は若竹さんのトリックを見落すまいと、一生懸命手元を見つめています。がいつの間にかダマされ、キョトンとしています。

「文房具店で売っている安いトランプを買って、自分で作れば安上がりです」と、ネタの仕入れ方まで親切に教えます。佐山地区のボランティアグループ「めだかの会」では、レクリエーション活動の知識

と技術を身につけて、地区内の各種活動の中に取り入れていこうと、ことしの五月から十二月まで毎月一回第二木曜日、午後七時三十分から約二時間、勉強会を開きます。開講してからこれまで、野外活動の実際やオリエンテーリングなどを学び、十月と十一月にはゲートボールのルールを修得、十二月にはキャンドルセラモニーでしめくくる予定にしています。

会の名の「めだか」は、小さくて可愛いし、小さいものから大きいものへと成長していきたいとの願いを込めて、皆んなの総意で決めたものです。

会員は各部落の子供会の役員や青年たちが中心となり、昨年から集まっていたものがことしの四月に会則を作り、正式に発足しました。「子供会の役員の任期は一年交替のため、十分な活動ができません。



レクリエーションなどの指導技術を身につけて、地区の活動が更に発展するよう力添えをし、我々から地域に根を張っていこうと考えています。また、会員はほとんど男性で、女性が少ないのが残念です。呼びかけはまだ十分ですが、ナガイイ意気で続けます」と久保田菊己会長(須川前)は話しています。

日本のランボオ 中原中也

湯田高田公園に詩碑

湯田温泉二丁目にある高田公園は、明治の元勳井上馨公の生まれた屋敷跡で、井上公園とも呼ばれていますが、この公園の真ん中木陰に詩人中原中也の詩碑があります。



昭和四十年に建立された黒御影石の詩碑には、「これが私の古里だ／さやかに風も吹いてる／ああおまへは何をして来た

のだと／吹き来る風が私にいふ」と、詩「帰郷」の中の詩句が刻まれています。中也は、明治四十年、湯田横町に生まれ、その卓れた詩才は旧制中学校時代から現われ、昭和九年、「山羊の歌」が東京で出版されるに及び、広く詩を愛する人々に認められました。不幸にして、昭和十二年十月二十三日、第二詩集「在りし日の歌」の上梓を前に鎌倉の寓居で病没しましたが、その名前は死後もますます高まり日本近代詩史に揺ぎない地位を占めています。

中也の詩は心象風景を歌ったものが多く、日本のランボオとも評され、三十歳という短い生涯を乗り越え、今なお多くの若い世代から愛唱されています。

「目で見る県政教室」参加者募集

- ・日時 10月23日(金) 午前7時30分に県庁前に集合のこと。
- ・見学施設 善和園(宇部市) 一南風荘(宇部市) 一新川老人憩の家 一口宇部空港
- ・募集人員 50人(定員をこえたときは抽選)
- ・案内方法 県が準備した貸切バスによる
- ・参加費用 昼食代1人500円(当日徴収)
- ・参加資格 20歳以上の人
- ・申し込み 10月13日までに滝町1-1 県庁広報課「目で見る県政教室」係へ。はがきには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。

県立美術館「古萩—その源流と周辺」展

- ・会期 10月17日～11月29日(月曜日休館)
- ・内容 萩焼をわかりやすく紹介した展覧会
- ・会場 県立美術館(亀山町3-1)
- ・料金 一般600円 高・大生480円 小・中生300円(20人以上の団体は各100円引)

NHK青年の主張全国コンクール

- ・参加資格 県内に居住し、昭和31年1月16日から41年4月1日までに生まれた者
- ・課題 「いま、学園(職場)から訴える」「わたしの挑戦」「ひとつの出会い」「同世代への提言」「国際社会と青年」
- ・応募方法 課題のうちから1つを選び、5分以内で発表を終えるように意見をまとめた原稿(400字詰め原稿用紙4枚程度)をNHK山口放送局「青年の主張」係(中央五丁目14-22@22-2850)へ送付する。
- ・募集締切り 10月23日<当日消印有効>
- ・大会日程 山口県大会・11月22日、中国地方大会・12月6日、全国大会・1月15日

昭和57年歌会始—お題「橋」

- ・詠進要領 自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。
- ・用紙は、半紙(たて約24㎝、よこ約33㎝)をふたつ折りにして、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、職業を毛筆で書く。なお、盲人の人は点字でもよい。
- ・詠進の期間 10月12日まで
- ・送り先 〒100 東京都千代田区千代田1番1号宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書いてください。

市営住宅「あき住宅入居者」募集

- 既存の市営住宅にあき家が生じた場合の入居者を募集、次のとおり受け付けます。
- ・日時 10月13日～15日午前9時～午後4時
 - ・場所 市役所建築課(3階)
 - ・申込書 10月5日から市役所受付または建築課でお渡しします。なお、住宅の所在地、規模、家賃などは申込書と一緒にお渡しする「市営住宅一覧表」に記載してあります。
 - ・問い合わせ 市建築課(☎22-4111)へ

簿記検定試験

- ・日時 11月15日午前9時開始
- ・試験場 山口高等学校
- ・受験料 1級2,000円～4級800円
- ・申し込み 10月23日までに受験料を添え、山口商工会議所(県商工会館2階)へ

◇ 秋季農作業標準賃金 ◇

作業種別	単位	金額(円)
稲刈等(バインダー)	10a	9,300
〃 (ハーベスター)	〃	10,800
〃 (コンバイン)	〃	19,500
もみすり(60袋未満)	1袋	280
〃 (60袋以上)	〃	250
耕うん(耕起のみ)	10a	7,800
〃 (うね立まで)	〃	10,000
賃金(男) 米麦作に限る	日当	5,700
〃 (女)	〃	4,700

(注)・バインダーには縄代を含む。
・コンバインは5a未満は2,200円、5a～10a未満は1,100円を加算
・もみすり1袋は30kg入紙袋
・賃金は実働時間8時間
なお、賃金には食糧等の経費は含まれず、また、標準賃金ですから、補正もできます。(市農業委員会)

秋本番



戦没者遺族、旧軍人・軍属の皆さんへ
援護法が改正されます

十月一日、援護法等が改正され、次のとおり改善されます。障害年金や遺族年金額が増額されます。

戦傷病者の妻に対する特別給付金が第六回番号(十五万円十年償還)に継続されます。新たに戦傷病者となられた方の妻に特別給付金が支給されます。(勤務関連の範囲拡大)

義勇隊開拓団となった者が軍事に関する業務に関連して死亡されたときは、その遺族に対し遺族給与金が支給されます。

戦没者の妻に対する特別が定められました。

戦没者の父母等に対する特別が定められました。

詳しくは、県民生部援護老人課(☎22-3111)へおたずねください。

月日	地区	場	所	時間
10月9日(金)	湯田	清秋保赤妻熊	寺前神社前	9.10～9.40
			前前前	10.00～10.30
			前前前	10.50～11.30
			バス停前	13.30～14.00
10月12日(月)	大殿	光野上	合神前	9.10～9.50
			社前	10.10～11.00
			社前	13.20～13.50
10月13日(火)	仁保	仁保農協一ノ瀬北河内蔵旧	協上郷支所	9.10～9.30
			本店前	9.40～10.00
			本店前	10.10～10.40
			商店前	10.50～11.10
10月14日(水)	白石	万山	徳寺	9.00～9.40
			自動車横	10.00～10.40

秋の狂犬病予防注射



<料金>

- ・登録料 2,000円
 - ・注射手数料 1,400円
- (獣医個人注射の場合、2,000円)

10月12日(月)	仁保	一貫野山本商店前	13.20～13.40
10月13日(火)	白石	仁保市八幡宮前	14.00～14.40
		丸山岡部商店前	15.00～15.30
		仁保農協下郷支所	15.40～16.00

10月13日(火)	小鯖	大宮	前	11.00～11.20
			中央四丁目中電アパート前	13.20～14.00
10月14日(水)	大内	湯田	11区公民館	9.10～9.40
			7区公民館	10.10～10.40
			7区公民館	11.00～11.30
			上郷公民館	13.30～14.00
10月14日(水)	大内	湯田	隣井上文化センター	9.10～9.30
			保公館	9.50～10.40
			園入口	11.00～11.30
			福寿園	13.20～14.10
10月14日(水)	大内	湯田	御下小長出	9.00～9.40
			堀千野	10.00～10.40
			公坊公民会	11.00～11.40
			民会館	13.20～14.10

自衛隊幹部候補生(一般・技術)募集

- ・資格 大卒(見込)で26歳未満の男子
- ・受付期間 10月1日～31日
- ・一次試験 11月10日・11日 詳しくは自衛隊山口地方連絡部(☎22-2325)へ

(7)



△楽しい一日、仁保地区敬老会

9月15日、仁保地区敬老会が小学校体育館で開かれ、230人のお年寄りが集まりました。式典の後、昼食時間となり、お酒を飲みながら昔話に花が咲いたところで、恒例の演芸大会になりました。お年寄りたちは、婦人会や老人クラブなどによる、踊や謡曲、剣舞、奇術などに楽しい一日を過ごしました。

▷長寿を祝って、浴本さんを訪問
九月十四日、堀市長が市内の女性最高齢者の浴本シケ(平川小出)さんを訪問し、長寿を祝って毛布を贈りました。
浴本さんは、十一月三日で満百歳になり、耳が少し遠い程度で、元気に毎日を送っています。「おばあちゃん、長生きしてください」と、声をかけられ、感激していました。



▷「お父さん、ガンバッテ」の声援の中で
九月十三日、白石地区球技大会(ソフトボール・バレーボール)が開かれました。年齢制限のある、三百三十歳ソフトボール大会には、家族連れの選手も多く、「お父さん、ガンバッテ」の声援の中で、熱戦を展開しました。



△市民の関心を集めた「福祉の市」

秋晴れの9月6日、「青空天国いこいの広場」が開かれ、約4万人の人出でにぎわいました。市が国際障害者年にちなみ、今年「福祉の市」を新たに設けられました。会場には、市内の障害者や老人たちが、福祉施設などで作った、人形・陶器・手芸品などの展示即売コーナーや、福祉機器展示コーナーなどが並び、市民の関心を集めました。



▷鴻南中・湯田中表彰される
八月の「道路をまもる月間」にちなみ、九月七日鴻南中学校生徒会が建設大臣から表彰され、感謝状が伝達されました。
この表彰は、県陸上競技場前の国道九号線の地下道を、生徒会が中心となって清掃奉仕をしていることによるものです。また湯田中学校生徒会は、県表彰を受けました。

10月は建設業退職金共済制度加入促進強化月間です
建設業退職金共済制度は、昭和三十九年に創設され、掛金は一人月額・百八十円で、退職金には五割ないし十割の国庫補助金がつきます。
十月は、この共済制度の加入促進強化月間です。
加入を希望される事業主は、建設業退職金共済組合山口県支部(中央四丁目県商工会館四階②二二一六一)にお申し出ください。

同和教育研修講座
市民同和教育研修講座を次の日程により市中央公民館視聴覚室で開催します。時間は午後六時から八時までで、受講料は無料です。
十月二十二日(木)
・同和問題に関する意識調査から
十月二十九日(木)
・同和問題の歴史的背景
十一月五日(木)
・私と同和問題
十一月十九日(木)
・同和教育の実践
十一月二十六日(木)
・日本国憲法の精神と同和問題
受講希望者は、十月二十日までに市教育委員会社会教育課(②二二二二四七)へ。
簿記(中級)講座
期間 十月十二日(月)～十六日(金)午後六時三十分～九時
場所 山口商工会議所
講座内容 日商二級程度の実務簿記
講師 中野税理士ほか
定員・受講料 二十五人・三千円(非会員四千円)
申し込み 十月六日までに山口商工会議所指導課(②二五二二三〇)へ。
料理店・バー・旅館などを利用したら、公給領収書を受け取りましょう
十月は、料理飲食等消費税「公給領収書受領交付強調月間」です。
料理店やバー、旅館、飲食店などを利用したときは、必ず公給領収書を受けとりましょう。
料理飲食等消費税は、料理店やバー、キャバレー(金額制限なし)の利用のほか、一人一回二千円以上の飲食、四千人以上の宿泊などに課税されます。
市営バス
朝倉線経路変更の延長
八月二十六日から変更している朝倉線の経路は、工事延長に伴い、十一月三十日まで、「朝倉」と「八幡前」の運行を避け、山口バイパスを運行します。
精神障害者
社会復帰相談学級
開催日時 十月から六か月(毎月第二・四木曜日の午前十時～午後三時)
学級定員 約十人
主催・開催場所 山口保健所

1歳6か月児健康診査

- ＜北部＞
 - 日時 10月28日(水)受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 対象児 昭和55年4月1日から4月30日までに生まれた幼児
 - ＜南部＞
 - 日時 10月27日(火)受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 陶隣保館
 - 対象児 昭和55年2月1日から4月30日までに生まれた幼児
- 診査内容は、医師による内科(検尿を含む)、歯科の健康診査、身体測定など。料金は無料。受診者は母子手帳を持参してください。

- 県立博物館特別展「防長産業の歩み」**
- 主催 県・県教育委員会
 - 会場 県立山口博物館(春日町)
 - 会期 10月1日～11月3日(月曜日休館)
 - 展示内容 江戸時代の防長産業の中核となった四白(米・紙・塩・蠟)を中心に漁業、鋳業、陶業などの歴史や伝統的技法を9つのコーナーに分けて紹介する。
 - 観覧料 大人500円、高・大生250円、小・中生150円(団体の場合、各50円割引)

- ふるさとづくり市民講座受講生募集**
- 開講日 10月15日(木)午後7時～
 - 募集人員 成人男女40人
 - 受講料 無料
 - 期間 10月～2月 月1回(中旬木曜日)
 - 時間 午後7時～9時
 - 場所 市中央公民館

- NHK大河ドラマ「おんな太閤記」舞台地をたずねる探訪会会員募集**
- 期日 11月5日(木)～7日(土)2泊3日
 - コース 名古屋～岐阜～関ヶ原～京都
 - 会費 大人56,000円前後
 - 募集人員 60人
 - 講師 郷土史家 内田 伸氏
 - 問い合わせ 市中央公民館放送文化セミナー係(☎22-0381)へ

- 市営バス忘年旅行(柳川・日田の旅)**
- 期日 11月28日(土)～29日(日)
 - コース(1日目) 山口地区～高速～柳川(川下り・お花亭)一日田(泊)
 - (2日目) 日田～(亀山公園・日田淡水漁センター・咸宜園)～天ヶ瀬～深耶馬溪～青の洞門～北九州～山口地区
 - 費用 1人24,000円(正月用ぶり3.5kgを全員に差し上げます。引き渡しは、12月30日です)
 - 申し込み・問い合わせ 市交通局(☎22-2555)または日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

- 自動車運転免許 法令講習会を開催します**
- 山口交通安全協会主催で運転免許法令講習会が開かれます。免許を持っていない人は、お受けください。
- 十月九日(金) 湯田地区
 - 十月十二日(月) 大内地区
 - 十月十四日(水) 大殿地区
 - 十月十七日(土) 白石地区
- いづれも場所は各地区の小学校、時間は午後七時から九時までです。

お知らせ



外出するときは、必ずカギをかけ、また、隣りの家にも、ひと声かけるようにしましょう。

十月十一日から二十日まで全国一斉に防犯運動が展開されます。運動の重点は「あき果や乗り物の盗難防止」と「少年非行の防止」です。

この期間中、特に次のことを励行し、習慣づけましょう。

- ほんのちよっとの間の外出でもカギをかけましょう。
- 出かけるときは、隣りの家にもひと声かけましょう。

- 乗り物から離れるときは、必ずカギをかけ、また、ドアロックをしましょう。
- 自転車には、名前と住所を書き、防犯登録をしましょう。
- 良い行いをしてる少年を見かけたときは、ほめてやりましょう。
- 良くない行いをしてる少年を見かけたときは、ひとこえかけて注意しましょう。

愛のひと声をかけよう

10月11日～20日 全国防犯運動

- 女声合唱「花泉会」会員募集**
- 新しい指導者を迎え、練習を始めました。歌のお好きな方、お買物ついでにどうぞ。
- 練習日 毎週水曜日午前10時～12時
 - 指導者 桑原悦子先生
 - 会場 故宮崎清子先生宅(白石一丁目)
 - 会費 月額1,000円
 - 連絡先 亀永さん宅(☎22-7436)

- 危険物取扱者試験**
- 試験日 11月12日(木)
 - 願書提出期限 10月16日(金)まで
 - 問い合わせ 市消防本部予防課危険物係(☎22-1470)へ

- 県立図書館の閉館**
- 秋季資料点検のため、県立山口図書館・文書館および視聴覚センター(音楽資料室・視聴覚資料室)は10月11日から20日まで閉館となります。

- 県立図書館 10月月間展示 「辞書のあゆみ」展**
- 辞書は、言葉や文字を集め、目的にあわせて系統的に整理されたもので、わが国でも、明治以前から「和名類聚鈔」「和訓栞」など数多く編纂されています。この明治以前の辞書類約30点を展示します。
- 期間 10月1日～30日(月曜日、11日、13日～18日、20日を除く)
 - 場所 県立山口図書館2階

火災情報

種別	建物	林野	車両	その他	計
8月中の発生件数	—	—	2	2	4
今年(8月)の計	16	6	2	6	30
8月中の発生原因	たき火の不始末 調査中 2件				

みんなのしあわせ願う

市が今年目標としている金額は、千三百万円です。

みなさんの暖かい善意で、みんなが明るい生活ができるよう協力しましょう。

無料法律相談所を開設

今年も十月一日から全国一斉に「共同募金」運動が展開されています。

みなさんから募金していただき、心暖まる金品は共同募金会がとりまとめ、災害援護、心身障害者援護、老人援護、子供の健全育成等福祉活動をすすめる団体や福祉施設等に贈られるほか、民間福祉事業の貴重な活動資金にもなります。

山口地方・家庭裁判所、山口弁護士会では、次により無料法律相談所を開設します。

- 日時 十月十七日(土) 午前十時～十二時
- 場所 山口地方・家庭裁判所 内弁護士会事務所

オリエンテーリング教室

次によりオリエンテーリング教室が開催されます。

- 期日 十月二十五日(日) 午前九時～午後四時
- 場所 平川公民館とその周辺
- 参加料 五百円(弁当・資料代を含む当日持参ください)。
- 持参品 運動のできる服装でタオル、筆記用具
- 申し込み 十月十七日までに宮原健太郎さん(下市町四一七〇二五―五九六一)へ

10月の休日当番医	日	外科系		内科系		外科系		内科系		
		病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	
4	林 外 科	山口☎0139	国近内科	山口☎0822	第一病院	小郡☎0333	第一病院	小郡☎0333	田村内科	嘉川 4749
10	柴田病院	山口☎2800	佐伯医院	山口☎1490	小林外科	小郡☎1515	上郷医院	小郡☎0916	賀屋医院	二島 2033
11	小田整形外科	山口☎8972	神徳内科	山口☎3780	吉武医院	秋穂 2330	池田医院	小郡☎1002	新井医院	阿知須2048
18	奥山整形外科	山口☎0022	小泉小児科	山口☎0009	林 病 院	小郡☎0411	徳田医院	嘉川 2512	小野医院	秋穂 2353
25	吉永外科	山口☎3263	ササキ医院	山口☎3237	共立病院	阿知須2200	河端医院	小郡☎3820	佐藤医院	阿知須2126

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分

■日曜、祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内 電話 ☎2266)へ、19時～23時

■日曜、祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 電話 ☎1820)へ、9時～15時